

《シリーズ刊行開始》 児童書・原発・放射能 ISBN 978-4-272-40841-2 C8337

カラー図解 ストップ原発① 大震災と原発事故

【監修】野口邦和 (のぐち くにかず)

日本大学准教授(放射線防護学)。著書に『原発・放射能図解データ』(大月書店)、『放射能からママと子どもを守る本』(法研)、『放射能のはなし』(新日本出版社) ほか。福島原発事故のコメンテーターとしてテレビ・新聞で活躍中。

【文】新美景子 (にいみ けいこ)

科学読物研究会会員。著書に『ソフトエネルギーをつかまえる』『環境の世界地図』『ペットの幸福度』(いずれも大月書店)、訳書に『生物学』『有袋類のこと』(いずれも玉川大学出版部) ほか。

永久保存版・くり返してはならない事実の記録

原発問題を正面からとりあげた初の本格的児童書。1巻では、原発や核分裂のしくみ、地震・津波から水素爆発、放射能汚染にいたる過程、核廃棄物の最終処理問題を事実をもとに完全図解し、原発の何が危険なのかを解き明かす。

■続刊■

- ②放射能汚染と人体 (野口邦和監修/2012年1月刊)
- ③電力と自然エネルギー (飯田哲也監修/2012年2月刊)
- ④原発と私たちの選択 (辻信一監修/2012年3月刊)

児童書では初めて、原発問題も正面から取りあげるシリーズです。原理から健康への影響、私たちのライフスタイルまで。文科省の副読本ではとても教えられない! という先生方にも。

児童・歴史 ISBN 978-4-272-40852-8 C8321

絵本 子どもたちの日本史②

江戸時代の子どものくらし

【文】野上暁 (のがみ あきら) 白百合女子大児童文化学科講師、東京成徳大学子ども学部講師。日本ペンクラブ理事、「子どもの本」委員長。

加藤理 (かとう おさむ) 東京成徳大学子ども学部教授。日本子ども社会学会理事、BPO(放送倫理・番組向上機構)青少年委員会委員。

【絵】石井勉 (いしい つとむ) 画家。作品に『つきよのゆめ』(ポプラ社)、『あかりちゃんえほん』(小峰書店) ほか。

江戸の子どもの読んだ本は? 好きなお菓子は?

江戸末期の生活を下級武士の子どもの語りで追います。住まい、家族、食事とお菓子、夢中になっている遊び、好きな本……。楽しみは相撲と見せ物、大変なことは飢饉と黒船。子どもの暮らしが生き生きと浮かびあがってきます。子ども史年表付。

■既刊■①むかしむかしの子どものくらし (2011年11月刊)

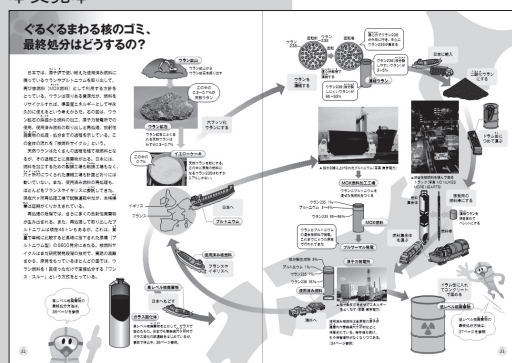
- 続刊■③明治・大正の子どものくらし (2012年1月刊)
- ④戦争と子どものくらし (2012年2月刊)
- ⑤現代の子どものくらし (2012年3月刊)



- ◆本体2,800円
- ◆A4判上製カバー装 40頁 (フルカラー)
- ◆取次搬入予定日/12月9日
- ◆発行予定部数/3000部

対象 ●小学校高学年~高校生

本文見本



- ◆本体2,400円
- ◆A4変判上製カバー装 40頁 (フルカラー)
- ◆取次搬入予定日/12月16日
- ◆発行予定部数/2500部

対象 ●小学校中学年~

本シリーズを推薦します
浅田次郎 (作家・日本ペンクラブ会長)
 歴史は私たちがかくある幸福と不幸とを、正しく知るために学ぶもの。すなわちこの知識はあらゆる学問の母であり、人生の礎です。

東日本大震災・まちづくり・都市計画 ISBN 978-4-272-33069-0 C0036

東日本大震災からの復興まちづくり

【編著】佐藤滋 (さとう しげる)

1949年生まれ。早稲田大学理工学術院教授(まちづくり、都市・地域計画)。日本建築学会・前会長。山形県鶴岡市や阪神・淡路大震災後の神戸市長田区野田北部などでのまちづくり実践を通して住民参加型まちづくりの手法開発にとりこんできた。著書に『復興まちづくり』(共著、日本建築学会)、『まちづくり市民事業』(編著、学芸出版社)、『まちづくりの科学』(編著、鹿島出版会) など。

見えてきた〈住民主体〉のビジョンと方法

東日本大震災からの復興まちづくりをどうすすめるか。被災住民と共に復旧・復興の最前線で活動する都市計画・地域計画・まちづくりの専門家が、現状をふまえて提言する。住民を主役に、地域の個性を活かして紡ぐ復興まちづくりの方法。

- 目次■ 1 東日本大震災の意味と復興まちづくりの方法 …佐藤滋 (早稲田大学)
- 2 原発災害と復興まちづくりの課題 …鈴木浩 (福島県復興ビジョン検討委員会 座長)
- 3 集落復興と減災 …重村力 (神奈川大学)
- 4 漁村と漁業の再生 …富田宏 (株式会社漁村計画 代表)
- 5 住まいの再生 …塩崎賢明 (大船渡市災害復興計画策定委員会 委員長)
- 6 仮設の「まち」と「むら」の構築 …濱田基三郎 (仮設市街地研究会 代表)
- 7 まちづくり市民事業による「まちの再生」 …岡田昭人 (早稲田大学都市・地域研究所)
- 8 エコツーリズムによる地域再生 …海津ゆりえ・真板昭夫 (日本エコツーリズム協会 理事)
- 9 しなやかでエコロジカルな地域づくり …糸長浩司 (飯館村後方支援チーム 代表)
- 10 風景の再生 …鳴海邦碩 (日本都市計画学会防災・復興問題研究特別委員会 委員長)
- 11 新しいつながりと復元力 …北原啓司 (弘前大学)



- ◆本体2,200円
- ◆46判並製カバー装 320頁
- ◆取次搬入予定日/12月16日
- ◆発行予定部数/2000部

対象 ●東日本大震災からの復興に関心をもつ市民・専門家・自治体職員など

定期刊行物

放送レポート 1月号 (no.234) 隔月刊
 ISBN 978-4-272-78012-9 C0336

【編】メディア総合研究所

特集 日本スポーツの「これまで」とこれから/原子力報道を考える

- ドキュメンタリー台本 ●視聴者の眼 ●番組批評
- 制作者の素顔 ●ラジオの現場から ●スポーツとマスコミ ●映画の中のマスコミ ●話題の本から
- 放送をめぐる動き ほか

- ◆本体476円 ◆取次搬入予定日/12月16日
- ◆B5判並製 72頁 ◆発行予定部数/4,000部

●対象 放送メディア関係者(研究者・労働者・視聴者)

現場から教育を問う
月刊 クレスコ 1月号 (no.130)
 ISBN 978-4-272-79330-3 C0337

【編】クレスコ編集委員会・全日本教職員組合(全教)

特集 ベテラン教師は、今

「教育改革」による教員の多忙化とモチベーション低下によって、定年を待たずに退職する教員が増えている。その問題点と打開の方向を探る。 ●ベテラン教員の今 ●私が教師をやめた理由 ●精神科医から見たベテラン教員 ●教職員の定年延長問題 ●働きつづけられる職場づくりへ

- ◆本体476円 ◆取次搬入予定日/12月22日
- ◆B5判並製 48頁 ◆発行予定部数/10,000部

●対象 教職員、教育関係者、父母、学生、一般